

令和 6 年度 学校関係者評価報告書



学校法人森島学園

専門
学校 富士リハビリテーション大学校

学校関係者評価委員会

2024 年度 自己点検・評価表

評価対象期間： 2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

評価基準日： 2025 年 4 月 1 日

実施方法： 自己点検・評価担当者を中心に、教職員一同からの意見を収集して評価を行う。

評価項目は、文科省「専修学校における学校評価ガイドライン」および全国専門学校教育研究会「自己点検・評価モデル」を参考に設定する。

評価結果は本校ホームページで公開する。

1 学校の教育目標

（教育理念）豊かな人間性と発想力を兼ね備えたリハビリテーションのプロフェッショナルの育成

（教育目標）礼儀と思いやりを重視した教育により、気づきの感性を育み、臨床実践に必要な判断力と実行力を身につけた理学療法士・作業療法士の育成

2 2024 年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

(1) 学生募集の強化

- 令和 6 年度の入学生が、4 年制移行後最も少なかったので、学生募集を最重点目標とする。
- 入試広報部門を新設し、募集活動を強化する。
- 特に、作業療法学科入学生 25 名だったので、定員充足を目指して活動していく。

(2) 非常勤講師との連携強化

- 令和 5 年度に引き続き、連携体制を強化していく。

3 評価項目の達成および取組状況

評価は 4 ～ 1 の点数で記載する。

[4 : 適切 / 3 : ほぼ適切 / 2 : やや不適切 / 1 : 不適切]

(1) 教育理念・目的・育成人材像

	評価項目	評価	備考
1	教育理念・目的・育成人材像は定められているか	4	スクールガイド・学生募集要項・学生ハンドブックへの掲載
2	理念等達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	3	
3	社会のニーズ等を踏まえた将来構想を抱いているか	3	中長期計画
4	理念、将来構想等を教職員、学生に周知しているか	3	教職員会議
5	育成人材像は業界等の人材ニーズに適合しているか	3	

① 現状、課題等

教育理念、教育目標は定められている。スクールガイドへの掲載、校内での掲示などで周知している。
特色ある教育については、まだ発揮できていない部分があり、今後の課題である。

② 今後の改善方策

特色ある教育プログラムの構築を3年以内に形にする。

③ 特記事項

(2) 学校運営

	評価項目	評価	備考
1	理念に沿った運営方針が策定されているか	3	事業計画
2	理念等を達成するための事業計画を定めているか	3	事業計画
3	運営方針、事業計画を教職員に周知しているか	3	教職員会議
4	学校運営のための組織を整備しているか	3	組織規程、学校運営組織図
5	意思決定システムは整備されているか	3	組織規程、学校運営組織図、運営会議
6	運営にかかわる会議が定期的に行われているか	4	運営会議、部長会議
7	人事・給与に関する制度は整備されているか	3	職員就業規則、職員給与規程、管理規則、組織規程
8	福利厚生制度(健康診断の実施等)は整備されているか	3	就業規則、定期健康診断
9	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	4	備品台帳、施設・備品係
10	情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っているか	3	校務支援システム

① 現状、課題等

学校運営、事業計画の教職員への周知は十分とはいえない。
今年度から校務支援システムを導入し、業務の効率化を進めている。

② 今後の改善方策

クレドカードを作成、教職員に配布することで学校運営、事業計画の周知を図る。

③ 特記事項

(3) 教育活動

	評価項目	評価	備考
	(目標の設定・教育課程)		
1	理念等に沿った教育課程の編成、実施方針を定めているか	4	カリキュラムポリシー、HP、学生ハンドブック、教育課程編成委員会議事録
2	修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	4	カリキュラムツリー、カリキュラム

3	教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか	4	ディプロマポリシー、HP、学生ハンドブック
4	教育課程について、外部の意見を反映しているか	4	教育課程編成委員会議事録、学校関係者評価委員会議事録
(教育の方法・評価等)			
5	シラバスの学生への明示、有効な活用がなされているか	4	シラバス、授業実施記録、HP
6	教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	姉妹校合同教育懇談会、姉妹校合同教育懇談会議事録、FD委員会会議録
7	企業・団体等と連携し、実習・演習等を行っているか	4	臨床実習の手引き、実習施設承諾書、看護学校との他職種連携
8	授業評価を実施しているか	4	授業評価アンケート公開シート、HP
9	各科目の成績評価基準が明示されているか	4	学則、成績評価に関する規定、進級・卒業規定
(資格試験)			
10	目標とする資格・免許は教育課程上で明確に位置づけられているか	4	卒業により得られる資格・称号一覧、成績証明書、卒業証明書
11	資格・免許取得の指導体制は整備されているか	4	年間計画書、業者模試、少人数によるグループ指導、国家試験対策セミナー
(教職員)			
12	資格・要件を備えた教員を確保しているか	4	学生ハンドブック、HP
13	教員の組織体制を整備しているか	4	学生ハンドブック
14	教員の資質向上の取り組みを行っているか	4	教員研修会議事録、姉妹校観察授業議事録、教育実践報告書
15	職員の能力開発等の研修等が行われているか	4	臨床研修、姉妹校観察授業議事録、教育実践報告書

① 現状、課題等

シラバスで各回の内容を示し、授業ではコマ毎に行動目標・一般目標を提示しているが、コマシラバスの作成まで至っていない。

資格取得に向け、様々な対策をしているが、どの時期に何を行うなど具体的な作成までは至っていない。

② 今後の改善方策

授業ごとに提示されている行動目標・一般目標をコマシラバス作成に繋げる。

資格取得に向け、実施している様々な対策をまとめて、作成に繋げる。

③ 特記事項

臨床実習では、臨床実習支援システムという施設・学生・教員が共通のツールで繋がり、進行具合をリアルタイムに確認できるように取り組んでいる。

(4) 学修成果

	評価項目	評価	備考
1	成績評価が規則等に基づいて実施されているか	4	学則、成績評価に関する規程
2	進級および卒業判定が規則等に基づいて実施されているか	4	学則、成績評価に関する規程、進級・卒業規定
3	資格取得率の向上に向けた取り組みが行われているか (結果を分析し、資格試験に向けた指導の改善を図っているか)	4	国家試験結果報告、シラバス、教育実践報告書
4	就職率の向上に向けた取り組みが行われているか (結果を分析し、資格試験に向けた指導の改善を図っているか)	4	就職説明会、キャリア支援・保護者会にて説明
5	卒業生の社会的評価を把握しているか	2	

① 現状、課題等

卒業生の社会的評価は、学校として十分な取り組みができていない。

② 今後の改善方策

同窓会と連携できる方法を模索する。

③ 特記事項

同窓会の機能の改変に向けて、卒業生と協力していきたい。

(5) 学生支援

	評価項目	評価	備考
1	就職等進路に関する支援体制を整備しているか	4	外部ツール（スタログ）・就職説明会・キャリア支援・保護者会にて説明
2	学生相談に関する体制を整備しているか	4	こころの相談室設置・学生ハンドブック
3	学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか	4	入学者選抜要項、奨学金説明会実施および資料
4	学生の健康管理を行う体制を整備しているか	4	健康診断の実施
5	遠隔地からの入学生に対する生活環境支援体制を整備しているか	3	バス代サポートなど
6	課外活動に対する支援体制を整備しているか	4	地域貢献活動の参画、サークル活動
7	退学者低減に向けた取り組みが行われているか (学習支援,退学状況の分析,退学率の目標設定 など)	3	学生面談を定期的実施
8	保護者との連携体制を整備しているか	4	外部ツール（すぐる）・適宜保護者連絡
9	卒業生への支援体制を整備しているか (再就職,卒後の研修 など)	3	
10	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	3	

① 現状、課題等

就職活動に関する情報やその提供に関しては外部ツールを用いて学生が自由に確認できる環境が整っている。
学生相談ができるよう心の相談室を設置している。

自宅から通学の学生が大半を占めるので、アパート探しの支援体制などは十分ではない。

② 今後の改善方策

卒業生または同窓会との連携が十分な体制となっていないため組織的な形成が必要。

退学率の低減を図るための教育・個別相談を行い、徐々に結果に結びついてきていたが、1 年次の前期に退学率が上昇してしまった。更なる低減が必要である。

③ 特記事項

学外実習（臨床実習）で宿泊、通学定期券が必要な場合は学校で手配し、支援している。

（６）教育環境

	評価項目	評価	備考
1	施設・設備(教室等)は、教育上の必要性に十分対応できるように用意されているか	4	校内配置図、物品管理簿、シラバス、時間割
2	教育上の必要な機材・備品が用意されているか	4	物品管理簿で管理
3	学内の整理・整頓・清掃が定期的に実施されているか	4	毎日定期清掃・期末に大掃除
4	学生が利用できる参考図書・関連図書は用意されているか	4	図書室・年 2 回の新規図書購入
5	施設・設備の点検、修繕補修等は定期的に、または適宜行っているか	4	施設・設備点検報告書、電気設備点検報告書
6	学外実習の実習施設は確保されているか	3	実習調整担当者の設置
7	学外実習に先立って、職業倫理や情報の取り扱いに関するマニュアルや規則を整備しているか	3	臨床実習の手引き
8	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	4	学内組織図、防災マニュアル
9	防災・防犯設備が整備・点検されているか	4	消防設備点検報告書、警備業務請負契約書（SECOM）
10	定期的に防災訓練を実施しているか	4	防災訓練実施要項、防災訓練実施記録

① 現状、課題等

教室、実習室を含め全学年が同時に授業を実施できる環境が整っている。

毎日定期清掃が行われ美化に努めている。

学外実習の実習地確保は不足なく行われているが時期によって差異が出ている。

② 今後の改善方策

個人情報の取り扱いについては臨床実習の手引き中に記載されているが、学内全体としての倫理規程は不十分。学内倫理規程の作成。危機管理マニュアルの作成。これらの規程、マニュアルについて教職員に周知徹底を行う。

③ 特記事項

（７）学生の募集と受入れ

	評価項目	評価	備考
1	入学者受入れ方針(アドミッションポリシー)を策定し、学校構成員に周知し、社会に公表しているか	3	広報担当組織図、スクールガイド、学生募集要項、HP、高校訪問記録

2	高等学校等に対する情報提供に取り組んでいるか	4	スクールガイド、学生募集要項、HP
3	学校説明会等による情報提供(育成人材層、目指す資格など)を行っているか	4	スクールガイド、学生募集要項、HP
4	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	スクールガイド、学生募集要項、HP、高校訪問
5	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか	4	HP、校務分掌
6	学生募集活動を適切かつ効果的に行っているか	3	スクールガイド、学生募集要項、HP、進学説明会、出張授業、高校訪問
7	学校案内等には選抜方法が明示されているか	4	スクールガイド、学生募集要項、HP
8	入学選考基準を明確化し、適切に運用しているか	4	スクールガイド、学生募集要項、HP、入試基準、入試判定会議資料
9	学納金は妥当なものになっているか	4	スクールガイド、学生募集要項、HP
10	学校案内等に学費、教材の購入費等は明示されているか	4	スクールガイド、学生募集要項、HP、学生ハンドブック

① 現状、課題等

現状：2025 年度入学生募集では両学科合計 78 名の入学者を確保した。しかし、OT 学科の学生募集では依然として充足に向けて苦慮しているため、全学体制で入学生確保に努めていく。

課題：「静岡県東部地区の 18 歳人口減少」「大学進学志向の高まり」「新卒採用条件良化による就職者の増加」といった社会構造や外部環境の変化、「OT の職業認知度の低さ」「高校生のスポーツ離れ」「医療職志望者の減少」といった本校の設置学科に関わる要因に対する対応が必須。

② 今後の改善方策

前年の募集活動について十分に効果検証し、本校の充実した教育環境や学生を支援する各種制度（特待生制度、遠隔地サポート制度、奨学金等）を高等学校、及び高校生に確実に周知する。また、入試広報課を中心に全学体制で広報活動に取り組み、高校生との接触機会（進学説明会、出張授業、オープンキャンパス）を最大限に活用し入学に結び付ける。

③ 特記事項

(8) 財務

	評価項目	評価	備考
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3	資金収支計算書、事業活動収支計算書、賃借対照表、財産目録
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか	4	資金収支計算書、事業活動収支計算書
3	予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	4	資金収支計算書、事業活動収支計算書
4	財務について会計監査が適正に行われているか	4	監査報告書
5	財務情報公開の体制整備はできているか	4	HP

① 現状、課題等

前年度の支出をみて予算を組むが市場の値上がりが想定を上回るケースが生じている

② 今後の改善方策

学内全体で収支を把握し管理をしていく

③ 特記事項

(9) 法令等の遵守

	評価項目	評価	備考
1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3	
3	自己評価、学校関係者評価の実施体制はあるか	4	学校関係者評価委員会、運営会議
4	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	学校関係者評価委員会報告書
5	自己評価、学校関係者評価の結果を公開しているか	4	HP

① 現状、課題等

個人情報の取り扱いは適切に行われているが、個人情報保護規定を文書化していない。

自己評価を実施し、問題点の改善に努めているが、大きく改善を見るところまでには至っていない。

② 今後の改善方策

個人情報保護規程を作成する。

問題点に継続して取り組む。

③ 特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

	評価項目	評価	備考
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	学校施設の貸し出し（英検、職能団体、講習会 他）
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	学友会(ボランティア委員会)
3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等積極的に実施しているか	4	
4	専門分野を生かした産官学、地域連携を推進しているか	4	富士市福祉部高齢者支援課への事業協力、企業と連携してのフレイル予防教室 等
5	高校、その他の教育機関との教育連携を推進しているか	4	高校への出張授業、看護専門学校への授業協力

① 現状、課題等

地域行事、団体に施設を無料で貸与している。

ボランティア部があり、各施設から動員依頼があり、派遣している。

富士市から依頼がある訪問事業、健康講座に教員を派遣している。

高校、他の専門学校に講師派遣や多職種連携で複数の看護専門学校と合同演習を開講している。

② 今後の改善方策

現在進めている活動を確実に取り組んでいき、定着させる。

③ 特記事項